

「いいわ、使わせてあげる」

「ゴム付まで2万ね」

「ゴムなしでもハメたいならいいけど後で追加ね
中出しはNGだからね」

ニヤニヤ

「それにしてはチン毛も生えていないなんて同じ歳なのよ」

「うるさいや！お前がペイリマンだからそんなこと
毛を生やしているんだよ」

「なによ、そのヤリマンに金払って
童貞卒業させてもうう人が言っても説得力ないよ」

「はあはあ……はあ……」

「チンコを入れる穴の場所わかってる？」

「わ……わ……わ……」





んっ
(何のチンポ…カリが私の感じる部分に
いい感じに引かかるじゃない…)

んっ
んっ
(もしかして生でエッチしたらもっと気持ちいいかも…)

んっ
んっ
(なんだやリマンの胸にチンポをキョウキョウ締め付けてる
こんな感じはたまにはいいかも…)

んっ
んっ
んっ

アツユ
アツユ



「ちまご！もう射精しちゃったの？
童貞だから出て出すの早すぎでしょ！」

はぁはぁ

「私まだイッていないのに…
もう少し我慢してよ」
(何)のチンポ、めっちゃ好み…)

ガク

ガク

「だってお前、ストップといっても
全然、腰の動き止めてくれないんだもん」

ガク

ドクドク



「この中パンパンに膨らまってる...
もうどなたか挿入して頂きたい♡」

「挿入して頂きたいのね...」

「もう、まだ勃起してない...」
(何あの濃厚精子...)
「ムムが切れたら妊娠確定じゃない♡」

はぁ
はぁ

「もう仕方ないな...」
「ムムを新しいのへ交換して
私を入れてくださいまし」

「ムム」

ムム
ムム

ムム
ムム



「う…うん…
んじゃ、遠慮なく…」

んぐう

「んっ…チンポきた…
今度はもう少し頑張ろう」

んっ

んっ
んっ
んっ
んっ
んっ



「やんっ…敏感になってる…
チンポ入れられるだけで軽くイっちゃった♡」

「うわ…中がうねって…
なんか出てきて…ジーンがゴツゴツ…」

んっ

んっ
んっ

キムン♡
キムン♡
キムン♡
キムン♡



うわっ! そんなにヌボヌボされたらまた...

はっ

はっ

はっ

はっ

プルッ

はっ

プルッ

(やだっ...マジ気持ちいい!
腰の動き止まない!)

はっ

はっ

はっ

「また、勝手に出しちゃっていいし...
最初にあんなに出したのに
こんなにタンマリ出しちゃって...」

「そんなにあたしのマンロ
気持ちいいの?」

「うん...ヤバイ、中が締め付けてきて
お前のマンロが強だぞ」

「ついさっき産後卒業したばかりで
他の女のマンロなんて知りなはじこ...」

「.....あー」

「そんなに気に入ったなら生でエッチしてあげっ」





「熱っ…拭いてもチンポが
すぐ我慢汁でアロアロじゃない…」

「中を出したらダメだからねっ
出さうになったら抜いておっ」

「なにさあ…」

「じゃ、入れて♡」

ほっほっ

ほっ

ほっ

ドキ

ドキ

ピク

ピク

キョーン♡

キョーン♡



(なんか、入り口がギューギュー締められて...
うわっ!...)

トッ

「んん」

「おん、シャツ濡らしちゃったかも!」

はっ

(おっ... なまなま... ユキユキ... っ...)

はっ

はっ

プルン

はっ

はっ

プルン

ぐんぐん

プルン

プルン

プルン



「うま...チンコがギュウギュウに締められる!」

あ、あ

「んぎい!イグウ!」

んぎい

コ
ン
コ

ガク

ガク



「あひゃあ…最高…
はあはあ…腰にか入らない…」

「ちま…まっ…ごかないと抜けないよ！
ヤバイ！頭の中が白くなる！
あっ！」

ビク

ビク

ビク

ガク

ガク

ガク

ドクドク
ドクドク
ドクドク



「あ、あ、中に出しちゃった…三回目の…
まだこんなに溜まっていたなんて
一週間の種まき散らしてこの馬鹿チンポ」

「どかないからいけないんだろ？」

「急いで抜いたから多分、大丈夫よ…
アし？チンポの皮が剥けてんじゃない？
包茎も卒業できてるよかっね」

「うっ…ほ、勃起すれば剥けるんだよ！」

「はいはい♡」



「毛も生えていない子供チンポだけど
大きさや硬さはいい感じね♡」

「また、エッチしてもいいけど
今度、私の家に来る？」

「えっ？でもお金がないよ」

「あなたのチンポ気に入ったから
飽きるまで遊ばせてあげる」

「メンバー」

「んじゃ私はアマンタの精液でベストのメンバーの中をトイレで洗って先に帰るから
バシないやつに後片付けはお願いするー」

「……」











































